

平成 30 年度千葉代協第 1 回組織委員会議事録

- ・日時：平成 30 年 7 月 27 日(金) 15 時～16 時 45 分
- ・場所：よつば総合法律事務所千葉事務所
- ・出席者：東、大塚（市原）、高橋(木更津)、東條（京葉）、田原（千葉）、斉藤（茂原）
オブザーバー
小口会長、
- ・欠席者：間立（安房）、鈴木（銚子）、江波戸（東葛）、原（北総）

1. 自己紹介

各支部委員の自己紹介が行われた。

2. 小口会長より

今年度千葉県代協最大の課題である会員増強は、この組織委員会が中心となり進めていかなくてはならない。一部の人たちだけが頑張っても結果は出てこない。一人一人がこの委員会を通じ、会員増強の必要性和重要性を認識し活動していただきたい。

3. 組織委員会の役割と使命

平成 29 年度の総括と組織委員会事業計画をもとに委員に説明した。

①会員増強

4 年後には組織率 50% を目指す。千葉県代協の平成 30 年 3 月 31 日の組織率は 29.2% で全国ワースト 2 位である。他県では組織率 70% を越えるところもあり、組織率の低い団体が業界の総意として意見を言っても説得力がない。

②国民年金基金

平成 31 年 4 月に「全国基金」に制度移行となるため「全国損害保険代理業国民年金基金」としての募集は最後の年となる。

③新入会員オリエンテーション

年に 1 回新入会員に対し組織の仕組みと歴史および提携事業について理解を深め、代協活動に積極的に参加していただくようにする。

<議題>

(1)代理店賠償説明会について

代理店賠償説明会をきっかけに会員増強を図る（企画環境委員会と共催）。昨年度は東葛支部と京葉支部で開催した。また、保険会社の代理店会時にミニ賠償説明会を4回実施。

今年度は茂原支部、銚子支部にて開催予定。

【意見】

・代理店会に行ってもほとんどが会員の場合もあるのであまり意味がなくなる場合もある。

・ミニ賠償説明会を代理店会で実施しても響いてない現状がある。よって、代理店会では賠償説明会の告知を目的にした方が良い。

【結論】

・代協から代理店賠償加入代理店リストを保険会社に渡し、代理店賠償説明会に未加入代理店の参加を要請したらどうか？→リストを渡すことに問題はないか確認する。

・茂原支部管轄の各保険会社の支社データを基に次回までに挨拶回りと代理店会の予定等の情報収集をする。

・9月に慌てて開催しても中身が薄ければ成果が出ない可能性があるため、話法等についてしっかり議論をし準備が出来てからの開催をする。茂原で10月中開催を目標。

(2)新入会員支部オリエンテーションの実施方法について

・支部によりやり方が様々で、オリエンテーションというほどのことはしていなかった。よって今後は新入会員オリエンテーションは以下の通りとする。

・支部役員会時に新入会位オリエンテーションを行い、会員証、バッジ等入会キットを渡す。

・代協の組織体制、主な活動内容（県および支部）、提携事業について入会キットをもとに説明する。

(3)国民年金基金について

今年度の目標は1P（新規1件または増口2件）

保険会社に法人化していない代理店にパンフレットを配布してもらう。

(4) 会員拡大

今年度の目標は純増14店。7月27日現在入会2店、退会3店となっており、目標まで残15店。各支部行事に未加入会員を連れてくる等の工夫をしていく。また、保険会社との連携を図るためにも各支部管轄支社の支社長名と窓口担当者を確認しておく。

次回委員会は9月3・5・7日のいずれかで開催予定。